

和みいなで写真展開催



当時の人々の生活などを写した写真が展示された



山下清が本町を訪れた際の写真が並ぶ

昭和の記憶・猪苗代
く未来へつなぐ写真展

町教育委員会では7月31日から8月26日まで、和みいなで「昭和の記憶・猪苗代く未来へつなぐ写真展」を開きました。2020年の東京五輪・パラリンピック開催が迫る中、1964年の東京五輪が開催された昭和30年代の時代背景や当時の町の様子を知ってもらうと企画しました。写真展には、小端清さん（新町）が撮影したモノクロ写真を中心に約80点が展示されました。また、画家の山下清が絵画制作のために町内に滞在した際の写真が並べられたほか、中央通商店街の配置図やパノラマ写真も展示されました。会場を訪れた多くの人は、当時の磐梯まつりや十三日市、子どもたちの生活の様子を写した写真の数々に見入っていました。

笑顔でこんにちは



大好きなママ、美玲ちゃん、琉生くんと一緒にハイ、チーズ！

にこにこ笑顔の来未ちゃん。渡部家には今日も子どもたちの笑い声が響き渡ります。

渡部 来未 ちゃん

平成28年9月生まれ
～下館
諒さん・順子さんご夫妻の次女

来未ちゃんは、3歳年上のお姉さんの美玲ちゃん（みれい）が大好き。まるで鏡のように美玲ちゃんの仕草を真似して、歌ったり踊ったりするんだとか。ママの順子さんは「寝姿までそっくりな時もあるんです」と話します。来未ちゃんは、美玲ちゃん（みれい）が家にいる時はずっと一緒にいるそうです。今年5月には弟の琉生くん（りゅうせい）が誕生。来未ちゃんは琉生くんが泣いていると、哺乳瓶や水を持ってきてくれるそうです。「少しお姉さんらしくなってきましたね」と順子さんは嬉しそうに話します。パパの諒さんは「仕事も遊びも、人生全てを楽しめる人になってほしいです」と話します。家族みんなに見守られながら、来未ちゃんは今日もすくすくと成長しています。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎（62）2111

ALT紹介

ようこそジェシカ先生

町外国語指導助手
カールソン・ジェシカ・ケイトリン先生
Ms. Carlson Jessica Katelyn



猪苗代町の皆さんはじめまして。カールソン・ジェシカ・ケイトリンです。アメリカ合衆国イリノイ州出身の23歳です。日本に来るのは今回が初めてです。

大学では英語を専攻し、副専攻として日本語を学んでいました。私は、将来翻訳者になるためにできる限り多くのことを学びたいと思っています。猪苗代町はもちろん日本全国を巡り、日本の歴史を学ぶことを楽しみにしています。

猪苗代町に来て、自然の美しさに感動しています。磐梯山にも登ってみたいです。そして、皆さんと一緒に英語を勉強できることにとてもワクワクしています。

趣味は音楽鑑賞やコンサートへ行く事、ハイキングです。皆さんと早く友達になれることを楽しみにしています。見かけたら気軽に「ハロー」や「こんにちは」と声をかけてください。どうぞよろしくお願いします。Thank you!

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊
小林 一貴さん
（かざたか）

主な活動内容：スポーツ振興



はじめまして。今年7月から地域おこし協力隊として着任しました小林一貴（かざたか）、新潟県出身の44歳です。私は小さい頃から運動が好きだったこともあり、東京オリンピック2020に何とかして関わりたいと考えていました。そんな時、猪苗代町でホストタウンに関わる人員を募集しているというので応募し、移住に至りました。現在は、生涯学習課で社会体育に関わる業務を担当しています。町では現在、オリンピックとガーナ共和国とのホストタウン事業に取り組んでいます。

私の今回最大のミッションは「ガーナ共和国とのホストタウンの成功」です。オリンピックまであと2年を切りました。これから、さまざまなイベントや活動でどんどん盛り上げていきます。

皆さん、一緒にホストタウンを成功させましょう。オリンピックを盛り上げましょう。スポーツを楽しみましょう。そして猪苗代町を盛り上げましょう。これから、どうぞよろしくお願ひします。